

令和4年4月入学（春季入学）

秋田大学大学院理工学研究科  
共同サステナブル工学専攻  
博士前期課程  
学生募集要項

日 程 表

項 目	月 日
出願資格事前審査 (該当者のみ)	令和3年8月9日～令和3年8月10日
出 願 期 間	一般入試
	国際協力特別入試
	社会人特別入試
	外国人留学生特別入試
試験 日	令和3年8月16日～令和3年8月20日
	特別入試(推薦入試)
	一般入試
	国際協力特別入試
合 格 発 表	令和3年11月29日～令和3年12月3日
	特別入試(推薦入試)
	一般入試
	国際協力特別入試
	社会人特別入試
	外国人留学生特別入試
特別入試(推薦入試:早期卒業者対象)	令和3年9月2日
特別入試(推薦入試)	令和3年9月1日～令和3年9月2日
特別入試(推薦入試)	令和3年9月1日
特別入試(推薦入試:早期卒業者対象)	令和3年12月23日
特別入試(推薦入試)	令和3年9月10日
特別入試(推薦入試)	令和4年1月18日

※秋田大学では、令和4年4月から秋田県立大学との共同大学院として『共同サステナブル工学専攻（修士課程）』を開設します。

令和3年7月

秋 田 大 学

新型コロナウイルスの感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合がありますので、秋田大学のウェブサイトで定期的に最新の情報を確認してください。

## 共同大学院の主な特徴

1. 共同サステナブル工学専攻は、博士前期課程（2年）です。
  2. 秋田大学と秋田県立大学の連名による学位が授与されます。
  3. 秋田大学と秋田県立大学の両大学に在籍することになりますが、主として研究指導を担当する主指導教員が在籍する大学に本籍を置くことになります。
  4. 秋田大学と秋田県立大学の両大学に在籍することになりますので、両大学の施設等を利用することが可能です。（一部、各大学の事情により利用できない施設等がある場合があります。）
  5. 秋田大学に籍を置いた場合、秋田県立大学の副指導教員からも研究指導が受けられます。
  6. 秋田大学と秋田県立大学の両大学で開講する共同大学院の講義を受講することができます。
- ※ 希望する主指導教員が秋田大学に所属している場合は、秋田大学に出席し秋田大学において入学者選抜試験を受験することになります。この場合入学後に籍を置く大学は秋田大学となり、授業料等の納付、奨学金の申請等に関しては秋田大学の学生として取り扱います。
- また、本共同サステナブル工学専攻において、秋田大学と秋田県立大学を併願することはできません。

## アドミッション・ポリシー

### ●求める人物像

養成する人材育成目標を達成するため、本専攻の求める人物像（アドミッションポリシー）は次のとおりとする。

#### 【アドミッション・ポリシー】

工学分野の基礎知識を有し、複数の工学分野の専門知識を統合することにより持続可能な社会の実現を目指す人、輸送機械の電動化や再生可能エネルギーの利活用、資源循環に関する研究に取り組むことで地域産業の活性化に貢献する意欲のある人、世界規模での問題意識を持ち、国際的視野で課題解決に取り組む意欲のある人を求めます。

## 入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

#### 【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。

# 目 次

I. 一般入試	1 頁
II. 特別入試（推薦入試）	5 頁
III. 特別入試（推薦入試：早期卒業者対象）	8 頁
IV. 国際協力特別入試	11 頁
V. 社会人特別入試	14 頁
VI. 外国人留学生特別入試	17 頁
VII. 共通事項	20 頁
共同サステナブル工学専攻の概要	24 頁

## 添付書類等

◎入学志願票・受験票・写真票

（一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試用）（推薦入試用）

◎受験許可・就学承諾書（社会人特別入試用）

◎志望理由書（　　　　　　）

◎研究計画書（　　　　　　）

◎業務報告書（　　　　　　）

◎事前審査申請書（学部3年次用）

◎事前審査申請書（一般入試出願資格(9)，国際協力特別入試出願資格(8)，社会人特別入試出願資格(8)，外国人留学生特別入試(4)の3) 5) による事前照会用)

◎検定料振替払込受付証明書貼付台紙

◎受験票等返信用封筒

◎受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

◎宛名票

## ★問い合わせ先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

# 理工学研究科共同サステナブル工学専攻 博士前期課程学生募集要項

秋田大学では、秋田県立大学との共同大学院として新設される「共同サステナブル工学専攻(修士課程)」を大学院理工学研究科に設置します。

理工学研究科は、博士課程の前期(修士)課程と後期(博士)課程からなり、この募集要項は前期課程についてのものです。前期課程の入学者の選抜は一般入試、特別入試(推薦入試)、特別入試(推薦入試:早期卒業生対象)、国際協力特別入試、社会人特別入試及び外国人留学生特別入試の区分により行います。

## I. 一般入試

### 1. 募集人員

専攻名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	18名

※一般入試の募集人員の中には、特別入試の若干名を含みます。

### 2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者  
〔(独)大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者〕
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月まで修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者
- (6) 指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧)を修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号第1号~第4号, 昭和30年文部省告示第39号第1号)  
〔旧大学令による大学, 各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- (8) 令和4年3月末に、大学における在学期間が3年以上となる者、または外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者

- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月末日までに22歳に達する者

【注】(8), (9)で出願しようとする者は、「出願資格審査の認定について」を参照してください。

### 3. 出願期間及び出願書類提出先

(1) 出願期間

令和3年8月16日(月)～8月20日(金) (必着)

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

注3) 一般入試出願資格(8)により出願する者は、22ページを参照してください。

(2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

### 4. 出 願 手 続

(1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に、必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒業証明書または 卒業見込証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。 本学理工学部を令和4年3月までに卒業見込みの者は、「成績証明書」, 「卒業見込証明書」の提出を要しません。
TOEIC <sup>®</sup> Listening & Reading Test 公式認定証または TOEIC <sup>®</sup> Listening & ReadingIP テスト のスコアレポート (個人成績表)	外国語科目においては、TOEIC <sup>®</sup> の点数により評価します。テスト実施日が、2018年（平成30年）4月1日以降である公式認定証またはスコアレポート（個人成績表）の原本を出願時に提出してください。公式認定証またはスコアレポートは確認後に返却します。コピーしたものやTOEIC <sup>®</sup> Listening & Reading TestおよびTOEIC <sup>®</sup> Listening & Reading IPテスト以外のスコアは認められませんので注意してください。複数回受験している場合、最も高い得点のものを提出してください。

<p>検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙</p>	<p>30,000円</p> <p>本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。(振込手数料は負担願います。) ※ATM (現金自動預け払い機) は使用しないでください。</p> <p>振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望専攻等を記入してください。</p> <p>出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。</p> <p>ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として出願期間最終日から1週間以内に、経理・調達課出納担当 (Tel 018-889-2234) に申し出てください。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>(1) 日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。</p> <p>(2) 出願資格(2)「学位を授与された者」により出願する者は、(独)大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。</p> <p>(3) 出願資格(2)「学位を授与される見込みの者」により出願する者は、次の書類を提出してください。</p> <p>① 在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科修了見込証明書。</p> <p>② 「学士の学位の授与を申請する予定である」旨を明記した証明書(様式任意)。(出願者が在籍する短期大学長または高等専門学校長が作成したもの。)</p>
<p>合格通知用宛名票</p>	<p>本研究科所定の用紙に、必要事項を記入してください。</p>

【注】出願資格事前審査時に提出した書類については再度送付する必要はありません。

(2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト (<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>) からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

(3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。

- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5. 入学者の選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査、面接試問、TOEIC®のスコア、出身大学の成績証明書の結果を総合して行います。
- (2) 学力検査は、分野毎の筆記試験（専門科目）によって行います。
- (3) 試験期日 令和3年9月1日(水)～9月2日(木)
- (4) 試験場 秋田大学大学院理工学研究科（秋田市手形学園町1番1号）

## 6. 学力検査及び面接試問

学力検査室・面接試問の時間及び面接室等は、受験票送付時に通知します。

受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。

専攻	期日	9月1日(水)	9月2日(木)
	時間	13:00～15:00	
	科目	専門科目	面接試問
	分野		
共同サステナブル工学	材料理工学	材料理工学（基礎・専門）	面接試問
	数理科学	数学基礎及び数学，物理学，情報科学の中から出題。この中から2ないし4科目選択解答。	面接試問

専攻	期日	9月1日(水)	9月2日(木)
	時間	13:00～16:00	
	科目	専門科目	面接試問
	分野		
共同サステナブル工学	応用化学	応用化学（基礎・応用）	面接試問
	電気電子工学	電気磁気学，電気回路学	面接試問
	機械工学	材料力学，熱力学，流体力学，機械力学，制御工学の5科目から出題。この中から3科目を選択回答。	面接試問

外国語科目においては、TOEIC®の点数により評価します。

## Ⅱ. 特別入試（推薦入試）

### 1. 募集人員

専攻名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	若干名

### 2. 出願資格

志望の専攻先と関連系統の専門教育を受けた者で、学業成績・人物ともに優れた者として学（部）長または学校長から推薦され、合格した場合は入学を確約できる者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 令和4年3月に大学を卒業見込みの者
- (2) 短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科を令和4年3月修了見込みの者で、（独）大学改革支援・学位授与機構より学士の学位（学校教育法第104条第7項第1号に規定する学位）を令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 学校教育法第104条第7項第2号の規定により学士の学位を授与される見込みの者で、令和4年3月修了見込みの者

注：上記により出願し、合格した者で、入学料納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した場合、入学を許可しません。

### 3. 出願期間及び出願書類提出先

#### (1) 出願期間

令和3年8月16日(月)～8月20日(金)（必着）

注1）直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2）郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書 在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

#### (2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313



## 4. 出 願 手 続

### (1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に，必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒業証明書または 卒業見込証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。 本学理工学部を令和4年3月までに卒業見込みの者は，「成績証明書」，「卒業見込証明書」の提出を要しません。
推 薦 書	在籍大学・学部の指導教員が記入し，学長または学部長が発行するもの。 様式例は本学理工研究科ウェブサイトに掲載しています。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。（振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には，氏名，志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は，いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし，検定料の払込後に出願しなかった場合は，検定料を返還しますので，原則として出願期間最終日から1週間以内に，経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。
そ の 他	(1) 日本国籍を有しない者は，市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。 (2) 出願資格(2)「学位を授与された者」により出願する者は，(独)大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。 (3) 出願資格(2)「学位を授与される見込みの者」により出願する者は，次の書類を提出してください。 ① 在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科修了見込証明書。 ② 「学士の学位の授与を申請する予定である」旨を明記した証明書（様式任意）。（出願者が在籍する短期大学学長または高等専門学校長が作成したもの。）
合格通知用宛名票	本研究科所定の用紙に，必要事項を記入してください。

(2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト (<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>) からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

(3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5. 入学者の選抜方法

(1) 入学者の選抜は、面接試問、出身大学の成績証明書、推薦書の結果を総合して行います。

(2) 面接試問

- ① 試験期日 令和3年9月2日(木)

面接場所・時間等は受験票送付時に通知します。

受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。

- ② 試験場 秋田大学大学院理工学研究科（秋田市手形学園町1番1号）

## 6. 入学確約書の提出

合格者は、9月30日(木)までに「入学確約書」（用紙は合格通知書送付時に同封）を提出してください。期限までに提出しない者については、入学の意志がないものとして取り扱います。

### Ⅲ. 特別入試（推薦入試：早期卒業生対象）

#### 1. 募集人員

専攻名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	若干名

#### 2. 出願資格

次の条件すべてに該当する者

- (1) 志望の専攻と関連系統の専門教育を受けた者で、学業成績・人物ともに優れた者として学（部）長または学校長から推薦され、合格した場合は入学を確約できる者
- (2) 令和4年3月末に、大学を学部3年次修了時で早期卒業見込みの者

注：上記により出願し、合格した者で、入学料納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した場合、入学を許可しません。

#### 3. 出願期間及び出願書類提出先

- (1) 出願期間

令和3年11月29日(月)～12月3日(金) (必着)

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

- (2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

## 4. 出 願 手 続

### (1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に、必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒業証明書または 卒業見込証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。 本学理工学部を令和4年3月までに卒業見込みの者は、「成績証明書」, 「卒業見込証明書」の提出を要しません。
推 薦 書	在籍大学・学部の指導教員が記入し、学長または学部長が発行するもの。 様式例は本学理工研究科ウェブサイトに掲載しています。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。 （振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として出願期間最終日から1週間以内に、経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。
そ の 他	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。
合格通知用宛名票	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入してください。

### (2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト（<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>）からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。  
払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

### (3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。

- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5. 入学者の選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、面接試問、出身大学の成績証明書、推薦書の結果を総合して行います。
- (2) 面接試問
  - ① 試験期日 令和3年12月23日(木)  
面接場所・時間等は受験票送付時に通知します。  
受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。
  - ② 試験場 秋田大学大学院理工学研究科（秋田市手形学園町1番1号）

## 6. 入学確約書の提出

合格者は、2月2日(水)までに「入学確約書」（用紙は合格通知書送付時に同封）を提出してください。期限までに提出しない者については、入学の意志がないものとして取り扱います。

## IV. 国際協力特別入試

### 1. 募集人員

専攻名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	若干名

### 2. 出願資格

入学時までに、青年海外協力隊、NGO等の国際協力機関・団体において1年以上の活動経験を有し、当該機関・団体から推薦を得られる者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者  
〔(独)大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者〕
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- (6) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）  
〔旧大学令による大学，各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時までに22歳に達する者

【注】(8)で出願しようとする者は、「出願資格審査の認定について」を参照してください。

### 3. 出願期間及び出願書類提出先

- (1) 出願期間

令和3年8月16日(月)～8月20日(金) (必着)

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

- (2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

## 4. 出 願 手 続

### (1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に、必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒 業 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。
推 薦 書	海外ボランティアまたは国際協力活動などを実際に従事した機関・団体からの推薦書（様式任意）
国際協力活動期間 証 明 書	海外ボランティアまたは国際協力活動などを実際に従事した機関・団体からの証明書（様式任意）
志 望 理 由 書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、本研究科に入学し勉学・研究を行いたいと考えた動機および目的を記入したもの。
海外活動報告書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、海外ボランティアまたは国際協力活動などの内容、その他特筆できる事項について、1,000字程度で記入したもの。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。（振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として出願期間最終日から1週間以内に、経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。
そ の 他	(1) 日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。 (2) 出願資格「学位を授与された者」により出願する者は、(独)大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。
合格通知用宛名票	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入してください。

【注】出願資格(8)により出願を認められた者は、卒業（修了）証明書の提出は要しませんが、成績証明書は出身学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。

(2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト (<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>) からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

(3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5. 入学者の選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、書類審査、及び面接試問の結果を総合して行います。
- (2) 面接試問は、提出された「志望理由書」、「海外活動報告書」等について口述試験等を行います。
  - ① 試験期日 令和3年9月1日(水)  
面接場所・時間等は受験票送付時に通知します。  
受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。
  - ② 試験場 秋田大学大学院理工学研究科（秋田市手形学園町1番1号）



## V. 社会人特別入試

### 1. 趣 旨

近年、科学技術の発展と情報化・国際化の急速な進展とが、高齢化社会の到来と相まって「生涯教育」の必要性が増大し、生涯教育制度の確立が要望されております。

このような時代の情勢に対応するため、すでに実社会で活躍中の研究者・技術者・教育者等を本研究科（博士前期課程＝修士課程）に現職のまま受け入れ、社会人の教育・研究の場として、大学院を広く開放することを目的としております。

入学者の選抜に当たっては、実務経験に基づく専門知識や技術等を重視し、一般の入学試験方法とは異なる「社会人特別入試」を実施します。

### 2. 募 集 人 員

専 攻 名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	若干名

### 3. 出 願 資 格

令和4年3月末までに、各種の研究機関、教育機関、官公庁及び同一企業等に2年以上正規の職員として勤務している研究者または技術者で、入学後も引き続きその身分を有し、所属長から受験許可を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者  
〔(独)大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者〕
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- (6) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧を修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）  
〔旧大学令による大学，各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月末日までに22歳に達している者

【注】(8)で出願しようとする者は、「出願資格審査の認定について」を参照してください。

## 4. 出願期間及び出願書類提出先

### (1) 出願期間

令和3年8月16日(月)～8月20日(金) (必着)

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

### (2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

## 5. 出願手続

### (1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に、必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒 業 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。
受 験 許 可 ・ 就 学 承 諾 書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、現在の勤務先の所属長が作成したもの。
志 望 理 由 書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、本研究科に入学し勉学・研究を行いたいと考えた動機および目的を記入したもの。
研 究 計 画 書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、入学後に研究を希望する課題または分野等について、その概要を1,000字程度で記入したもの。
業 務 報 告 書	本研究科所定の用紙（本要項とじ込み）により、現在及び過去にたずさわった研究・技術職について、その内容を1,000字程度で記入したもの。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。（振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として出願期間最終日から1週間以内に、経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。

そ の 他	(1) 日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。 (2) 出願資格「学位を授与された者」により出願する者は、(独)大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。
合格通知用宛名票	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入してください。

【注】出願資格(8)により出願を認められた者は、卒業（修了）証明書の提出は要しませんが、成績証明書は出身学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。

## (2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト (<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>) からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

## (3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 6. 入学者の選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、書類審査、及び面接試問の結果を総合して行います。
- (2) 面接試問は、提出された「志望理由書」、「研究計画書」、「業務報告書」等について口述試験等を行います。
  - ① 試験期日 令和3年9月1日(水)  
面接場所・時間等は受験票送付時に通知します。  
受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。
  - ② 試験場 秋田大学大学院理工学研究科（秋田市手形学園町1番1号）

## 7. 入学後の取り扱い

原則として特別の配慮はしません。学則に定められた教育課程に基づき、指導教員の指導の下に修学と研究に専念するものとします。

ただし、入学後の企業等における身分（現職、休職等）については、現在所属する企業等の定めによるものとします。

## VI. 外国人留学生特別入試

### 1. 募集人員

専攻名	募集人員
共同サステナブル工学専攻	若干名

### 2. 出願資格

次の(1)~(4)のすべてに該当する者

- (1) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者（入学者の入学後の在留資格は「留学」となります）
- (2) 日本の国籍を有しない者
- (3) 修学に必要な程度の日本語能力がある者
- (4) 次の各号のいずれかに該当する者
  - 1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
  - 2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
  - 3) 外国において学校教育における15年の課程を修了する者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者
  - 4) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
  - 5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月末日までに22歳に達している者

- 【注】① 日本の国籍を有しない者で、日本の大学を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）は、外国人留学生特別入試の対象とはしません。
- ② (4)3) および5) で出願しようとする者は、「出願資格審査の認定について」を参照してください。

### 3. 出願期間及び出願書類提出先

- (1) 出願期間

令和3年8月16日(月)～8月20日(金) (必着)

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「共同サステナブル工学専攻入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

- (2) 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

## 4. 出 願 手 続

### (1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の志願票（本要項とじ込み）に、必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒業証明書または 卒業見込証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。（振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には、氏名、志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として出願期間最終日から1週間以内に、経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。
住 民 票 等	市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」または「旅券の写し」を提出してください。
合格通知用宛名票	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入してください。

【注】出願資格3）により出願を認められた者は、卒業（修了）証明書および成績証明書の提出は要しません。

【注】出願資格5）により出願を認められた者は、卒業（修了）証明書の提出は要ませんが、成績証明書は出身学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。

### (2) 出願方法

所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学理工学研究科ホームページ内にある大学院入試情報サイト（<https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/master.html>）からダウンロードし、A4用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

(3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5. 入学者の選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、書類審査、及び面接試問の結果を総合して行います。
- (2) 面接試問は、提出された「志望理由書」、「研究計画書」、「業務報告書」等について口述試験等を行います。
  - ① 試験期日 令和3年9月1日(水)  
面接場所・時間等は受験票送付時に通知します。  
受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、入試課へ速やかに連絡してください。
  - ② 試験場 秋田大学大学院理工学研究科(秋田市手形学園町1番1号)

## 6. 学力検査(面接)

専攻	期日等	9月1日(水)
		学力検査(面接)
共同サステナブル工学		面接(口頭試問を含む)

## Ⅶ. 共通事項

### 1. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害（以下、「障害等」という。）により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本研究科所定の用紙に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、所定の期日までに入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨入試課までお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先 秋田大学入試課

☎ (018) 889-2313 E-mail: nyushi@jimu.akita-u.ac.jp

○事前相談の期限

特別入試（推薦入試）：令和3年8月16日(月)

一般入試，国際協力特別入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試：令和3年8月16日(月)

特別入試（推薦入試：早期卒業者対象）：令和3年11月29日(月)

### 2. 合格者の発表

試験区分	合格発表日
特別入試（推薦入試）	令和3年9月10日(金)15時（予定）
一般入試，国際協力特別入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試	令和3年9月10日(金)15時（予定）
特別入試（推薦入試：早期卒業者対象）	令和4年1月18日(火)15時（予定）

本学ホームページ内「入試情報」へ掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

### 3. 入学手続

合格者には入学手続書類を郵送しますので、下記の入学手続期間に入学金を納付するとともに、入学手続書類を提出してください。授業料の納付等については、令和4年2月下旬に改めて通知します。

(1) 入学手続期間

特別入試（推薦入試）合格者

令和3年9月14日(火)～9月30日(木)（必着）

一般入試, 国際協力特別入試, 社会人特別入試, 外国人留学生特別入試合格者

令和3年9月14日(火)～9月30日(木) (必着)

特別入試(推薦入試: 早期卒業者対象) 合格者

令和4年1月24日(月)～2月2日(水) (必着)

## (2) 学 費

① 入 学 料 …… 282,000円 (予定額)

② 授 業 料 …… 前期分267,900円 (年額535,800円) (予定額)

注1) 納入した入学料は, いかなる理由があっても返還しません。

注2) 上記納付金は予定額であり, 入学前に入学料が改定された場合には, 改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また, 入学時または在学中に授業料が改定された場合には, 改定時から新授業料が適用されます。

注3) 入学手続完了後, 特別な事情により令和4年3月31日(木)までに入学を辞退した場合には, 納付した者の申し出により, 所定の手続きのうえ, 当該授業料相当額を返還します。

## (3) その他

① 経済的理由により入学料の納付が困難でかつ学業優秀な者, または特別な事情がある者には, 選考の上, 全額, 半額の免除または徴収猶予が認められる制度があります。

② 経済的理由により授業料の納付が困難でかつ学業優秀な者, または特別な事情がある者には, 選考の上, 全額, 半額, 3分の1の免除または徴収猶予が認められる制度があります。

③ 日本学生支援機構の奨学金の貸与を希望する者(外国人留学生は除く)には, 選考の上, 月額50,000円～150,000円が貸与されます。(希望金額選択)ただし, 貸与割当数には限りがあります。

④ TA(ティーチング・アシスタント)に採用された場合, 手当の支給があります。

## 4. そ の 他

(1) 試験当日は, 受験票を必ず持参してください。

(2) 入学試験に関する照会等は下記宛にしてください。

### 記

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313



## ◎出願資格の認定について

- (1) 一般入試出願資格(8)に定める「令和4年3月末に、大学における在学期間が3年以上となる者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者」の範囲は、次の各要件を満たす者が該当します。

なお、高等専門学校等を卒業し、大学に編入学した者については適用しません。

### ・在学期間について

令和4年3月末において、大学における在学期間が3年間（休学期間を除く）に達すること。

### ・学業成績について

令和4年3月末において、第3年次までに修得すべき必修科目の全部を含み、卒業要件単位数の4/5以上の単位を修得見込みであり、かつ、修得単位の4/5以上が最上位の評価を得る見込みであること。

一般入試出願資格(8)前段により出願する者には出願資格の事前審査を行うので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「受験許可書」（在籍大学の学長または学部長が発行したもの。様式任意）、「成績証明書」（在籍大学において作成し、厳封したもの）、「教育課程表」（講義内容等が詳細に記載された「授業内容一覧を含む履修の手引等」）を添付し提出してください。

## 【注意事項】

- ・入学試験に合格した後に、上記要件を満たさない場合は、合格を取り消します。
  - ・合格者は、令和4年3月4日(金)までに、3年次後期の修得科目も含めた成績証明書（在籍大学の学長または学部長が作成し、厳封したもの）を入試課へ提出してください。
  - ・本出願資格により入学する者は、現在在籍する大学の学部を退学してください。
  - ・各種国家試験等の資格試験の受験資格で、大学の学部を卒業していることを要件としているものについては、受験資格が得られないことになるので承知してください。
- (2) 一般入試出願資格(8)の後段により出願する場合は、事前に入試課にお問い合わせください。
- (3) 一般入試出願資格(9)、国際協力特別入試出願資格(8)、社会人特別入試出願資格(8)には短期大学、高等専門学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等が該当します。これにより出願する者には出願資格の事前審査を行いますので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「最終学歴卒業（見込み）または修了（見込み）証明書」、「在職証明書」及び研究歴・職歴など審査の参考となる資料を提出してください。
- (4) 外国人留学生入試出願資格(4)3) および(4)5) により出願する者には出願資格の事前審査を行いますので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「最終学歴卒業（見込み）または修了（見込み）証明書」、「成績証明書」及び研究歴など審査の参考となる資料を、提出してください。

※外国人留学生入試出願資格(4)5) には、短期大学、高等専門学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等が該当します。

(5) 書類提出期間および提出先

期 間：令和3年8月9日(月)から8月10日(火) (必着) まで

提出先：秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

出願資格審査結果は、令和3年8月13日(金)までに本人に通知します。

## 共同サステナブル工学専攻の概要

産業の発展とともに経済発展と技術革新がもたらされ、生産活動によって二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が増加し、温暖化や集中豪雨などの地球規模の気候変動を引き起こし、工場などから排出される産業廃棄物は自然環境を破壊し、エネルギー資源の無計画な消費は将来の社会の存続を脅かすものとなっている。温室効果ガスや産業廃棄物は人の活動による望ましくない影響であって環境の保全上の支障の原因となる環境負荷と捉えられており、これらを合理的に管理することが人類の責務である。将来の世代が我々と同様の暮らしを享受できるようにするためには環境負荷を低減し持続可能な社会を築くことが国際的に求められており、2015年、国連サミットにおいて「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）が示された。わが国でもカーボンニュートラルを2050年までに達成することを政策目標としており、今後は経済成長を維持しながらも環境負荷を減らし持続可能な社会を形成する産業技術が重視される。資源の採掘から精製・移動・製造・使用・廃棄（リサイクル・リユース）に至る製品のライフサイクル全般で環境への影響を考慮した環境配慮設計（ライフサイクルデザイン）やエネルギー使用の合理化によって産業界は環境負荷低減を実現できる。産業革命とそれに続く大量生産・大量消費時代に適した工業技術から脱却し、持続可能な社会を可能とする環境配慮設計を産業界の至る所で展開することがこれから必要になる。特に、移動体の化石燃料依存からの脱却として動力システムの電動化を推進する。秋田地域の再生可能エネルギーの潜在性は高く、地域の発展のためにはエネルギーの使用の合理化を実現する技術の高度化も必要になる。化石燃料依存からの脱却、再生可能エネルギーの合理的な使用とともに環境に配慮しながらも生産活動を推進する環境配慮設計を基礎とする新しい工業技術の開発を目指す学問をサステナブル工学（Sustainable Engineering）と呼ぶことにし、サステナブル工学の高度化と社会実装を理念とする。

「共同サステナブル工学専攻」はこのような社会的ニーズのもと秋田大学・秋田県立大学の共同大学院として設置するものであり、サステナブル工学の教育研究を通して地域の持続的な発展に貢献するとともに、サステナブル工学に関する高度な専門知識を修得した、環境負荷低減と我が国および地域の産業振興に寄与貢献できる人材を育成する。

## 教育研究の内容と研究指導担当教員（令和3年10月現在）

分野	教育・研究分野		教員名
	名称	内容	
エレクトロモビリティコース	熱流体工学・微粒化, 気液二相流, 熱交換器	電動航空機用環境維持装置（ECS）の熱エネルギー回収や流体力学, 伝熱工学の応用に関する教育と研究	教授 足立 高弘 (機械工学系)
	電磁エネルギー変換機器工学	新形式の電磁エネルギー変換機器の開発と既存の電磁エネルギー変換機器の高機能・高出力・高効率化に関する教育と研究	教授 田島 克文 (電気電子工学系)
	流体工学, 生物流体, 流れの安定性と遷移	翼周りの層流制御, 慣性粒子の流れの中における挙動, 乾燥地帯にセミグローバルな水の循環を取り戻すSeawater Greenhouseの方法	准教授 秋永 剛 (機械工学系)
	制御工学, システム工学	各種システムに関する数理モデルの構築およびその解析法の開発	准教授 三浦 武 (電気電子工学系)
	計測工学	先端電気磁気材料の固体表面の物性をナノスケールで可視化する力顕微鏡等の表面分析装置および定量的計測手法の開発	講師 木下 幸則 (機械工学系)
	航空宇宙工学	航空機電動制御, 航空宇宙力学, 人工衛星, 宇宙探査, スペースデブリ	講師 平山 寛 (機械工学系)
	電気・機械エネルギー変換器工学	電動駆動システムにおける磁気デバイスの解析・設計に関する教育と研究	講師 吉田 征弘 (電気電子工学系)
社会環境システムコース	ライフサイクル設計工学 (設計工学, 品質工学, 価値工学)	製品や製品サービスシステムのライフサイクル全体を考慮した設計, 製造および環境効率, 資源効率の評価に関する教育・研究	教授 三島 望 (機械工学系)
	材料設計	計算機を用いた材料物性予測・材料設計	准教授 佐藤 芳幸 (材料理工学系)
	高温物性学	高温酸化物融体に関わる反応解析, 基礎物性の解明, 及びそれらを応用した高レベル放射性廃棄物処理と環境調和型ガラス製造プロセスに関する教育・研究	准教授 菅原 透 (数理科学系)
	化学工学 (単位操作, 分離工学)	資源循環型新規化学プロセスの開発とIoT技術を応用したシステム化に関する教育・研究	准教授 高橋 博 (応用化学系)
	地球環境システム学 (岩石学, 同位体化学, 二酸化炭素固定)	地球環境における物質循環プロセスの解明と未利用資源の資源化, 環境資源評価, 二酸化炭素の鉱物固定化, これらに伴う分析技術に関する教育・研究	准教授 福山 繭子
エネルギーシステム学	持続可能な脱炭素社会の実現に向けた, 資源・変換技術・需要からなる地域エネルギーシステムの設計及び分析に関する教育及び研究	准教授 古林 敬顕 (機械工学系)	

## 課程修了の認定および学位

本課程に2年以上在学し、下表の「博士前期課程履修基準」に定める課程修了に必要な30単位以上の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ修士の学位論文審査および最終試験に合格したものには課程修了を認定し、修士（工学）の学位を授与します。

ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたものについては、本課程に1年以上在学すれば足りるものとします。

### 博士前期課程履修基準（共同サステナブル工学専攻）

授業科目区分	修了に必要な単位	摘 要
専門科目	15単位（必修）	
共通科目 および専門科目	15単位以上（選択）	①共通科目の外国語等科目または専門科目のAero-Space EngineeringI・II から1単位以上、倫理等科目から1単位以上を履修すること。 ②エレクトロモビリティコースの学生は、輸送・機械システムから4単位以上、要素技術から4単位以上を履修すること。 ③社会環境システムコースの学生は、環境配慮設計（ライフサイクルデザイン）から4単位以上、再生可能エネルギーから4単位以上を履修すること。 ④修了要件の30単位に両大学院の他専攻で修得した科目を2単位まで含めることができる。
計	30単位以上	

## 長期履修制度

社会人学生が2年間の授業料で最大4年間の在学を可能とし、無理なく計画的に修了できるよう配慮します。

令和4年4月入学（春季入学）  
秋田大学大学院理工学研究科  
共同サステナブル工学専攻（博士前期課程）

入学志願票

選抜区分 該当事項を☑すること	<input type="checkbox"/> 特別入試（推薦入試） <input type="checkbox"/> 特別入試（推薦入試：早期卒業生対象） <input type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 国際協力特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試		
入学区分	令和4年4月入学	受験番号	※
ふりがな 氏名		生年月日 性別	昭和 年 月 日生 平成 年 月 日生 男・女
受 験 格	昭和 年 月 平成 年 月 令和 年 月	大学	学部 学科卒業・卒業見込
志 望 分 野	<input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース <input type="checkbox"/> 社会環境システムコース 該当事項を☑すること	<input type="checkbox"/> 応用化学 <input type="checkbox"/> 材料理工学 <input type="checkbox"/> 数理科学 <input type="checkbox"/> 電気電子工学 <input type="checkbox"/> 機械工学    該当事項を☑すること	
希 望 指 導 教 員 名			
受 信 場 所	(〒 - )	(電話番号 - - )	
履 歴 書	学 （高等学校卒業以上） 歴	年 月 日	事 項
		, ,	
		, ,	
		, ,	
		, ,	
	職 歴	, ,	
		, ,	

【記入上の注意】

- ※印欄は記入しないでください。
- 記入にあたっては、ペンを用い、楷書で記入してください。消せるペンは使用しないでください。
- 募集要項を熟読の上、記入漏れのないようにしてください。
- 「希望指導教員名」欄には、志望コースに所属する教員名を記入してください。
- 「受信場所」は、入学決定までの通信を受ける場所を記入し、変更した場合は速やかに届け出てください。

令和4年4月入学  
秋田大学大学院理工学研究科  
共同サステナブル工学専攻(博士前期課程)

受 験 票

選 抜 区 分 該 当 事 項 を ☑ する こと	<input type="checkbox"/> 推薦入試 <input type="checkbox"/> 推薦入試：早期卒業者対象 <input type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 国際協力特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
入 学 区 分	令和4年4月入学
受 験 番 号	※
氏 名	
志 望 分 野	<input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース <input type="checkbox"/> 社会環境システムコース ----- <input type="checkbox"/> 応用化学 <input type="checkbox"/> 材料理工学 <input type="checkbox"/> 数理科学 <input type="checkbox"/> 電気電子工学 <input type="checkbox"/> 機械工学

問い合わせ先 秋田大学入試課  
〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号  
TEL 018-889-2313

令和4年4月入学  
秋田大学大学院理工学研究科  
共同サステナブル工学専攻(博士前期課程)

写 真 票

選 抜 区 分 該 当 事 項 を ☑ する こと	<input type="checkbox"/> 推薦入試 <input type="checkbox"/> 推薦入試：早期卒業者対象 <input type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 国際協力特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
入 学 区 分	令和4年4月入学
受 験 番 号	※
氏 名	
志 望 分 野	<input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース <input type="checkbox"/> 社会環境システムコース ----- <input type="checkbox"/> 応用化学 <input type="checkbox"/> 材料理工学 <input type="checkbox"/> 数理科学 <input type="checkbox"/> 電気電子工学 <input type="checkbox"/> 機械工学
写真貼付欄 (たて4.5cm×よこ3.5cm)	

受験 番号	※
----------	---

社会人特別入試

## 受験許可・就学承諾書

氏 名

生年月日 昭和 年 月 日生  
平成

上記の者が、令和4年4月入学秋田大学大学院理工学研究科博士前期課程（社会人特別入試）の入学試験を受験することを許可します。

なお、同人が貴大学院理工学研究科に入学した場合は、在職のまま就学することを承諾いたします。

令和 年 月 日

秋田大学長 殿

住 所

所属機関

所 属

所 属 長

印





受験番号	※
------	---

# 研 究 計 画 書

志望分野名 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

研究課題又は研究分野	
研究計画の概要（1,000字程度）	

〔注〕 ※印欄は記入しないでください。  
文書作成ソフト等使用の場合は、本紙枠内に貼付してください。



〔学部3年次用〕

令和 年 月 日

## 事前審査申請書

秋田大学大学院理工学研究科長 殿

ふりがな  
(志願者) 氏 名

生年月日 年 月 日生

私は、貴大学大学院理工学研究科博士前期課程共同サステナブル工学専攻  
( ) コース) に入学を志願するにあたり、事前審査を受け  
たく、所定の書類を添えて申請いたしますので、よろしくお願ひします。

在 籍 大 学

大学 学部 学科3年次在学中

審査結果 通知書 送付あて先

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

住所

電話 ( - - )

氏名



## 検定料振替払込受付証明書貼付台紙

受験※  
番号

※印欄は記入しないでください。

氏名	
志望分野	共同サステナブル工学専攻 <input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース <input type="checkbox"/> 社会環境システムコース

振替払込受付証明書貼付欄

注) 日附印が押されていることを確認の上、証明書の全面にのり付けして貼ってください。

# 受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

令和 年 月 日

選 抜 区 分	一 般, 推 薦 入 試, そ の 他 ( )	
志 望 専 攻 ・ 志 望 コー ス	専 攻	コ ー ス (系)
氏 名 (年 齢)	( 歳)	
連 絡 先	〒 - 電話 - -	
障 害 等 の 種 類 ・ 程 度  ※ 医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。		
受 験 上 希 望 す る 配 慮 の 内 容		
修 学 上 希 望 す る 配 慮 の 内 容  ※ 入学が確定した後、学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。		
出 身 学 校 等 で 取 ら れ て い た 特 別 措 置		
日 常 生 活 の 状 況		
出 身 学 校 等	学 校 名 等	〒 - 電話 - -
	所 在 地 及 び 電 話 番 号	

# 宛 名 票

この宛名票は、『合格通知書』・『入学手続書類等』を送付する場合の宛名として使用しますので、郵便番号、住所、氏名等を明瞭に記入してください。

※受験番号欄は記入しないでください。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
住 所						
-----						
氏 名						殿
-----						
電 話                    -                    -						
-----						
共同サステナブル工学専攻						
志望分野 <input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース						
<input type="checkbox"/> 社会環境システムコース						
						受験番号*
-----						

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
住 所						
-----						
氏 名						殿
-----						
電 話                    -                    -						
-----						
共同サステナブル工学専攻						
志望分野 <input type="checkbox"/> エレクトロモビリティコース						
<input type="checkbox"/> 社会環境システムコース						
						受験番号*
-----						



# 案内図



秋田駅前（西口）バスのりば12番から

●秋田中央交通バス手形山大学病院線

秋田大学前下車・徒歩約1分

●秋田駅東口から秋田大学まで

徒歩約15分（約1,300m）